

新春特別号

Nutrition Support Times

熱い気持ちをこめた

年頭のご挨拶



笑顔でよろしく！

皆様あけましておめでとうございます。昨年中は新 NST の発足に伴い、皆様から多大なご支援を頂きましたこと、深く感謝申し上げます。

昨年は NST のチーム自体が大幅に変化しました。NST 本体も人が入れ替わり、嚥下サポートチームも形を変えてラウンドを週に三回行えるようになり、口腔ケア、褥瘡対策チームとも連携を取りつつあります。

仕事量が増加するという見方もありますが、そんな中で、嚥下ラウンド中に 3 ヶ月ぶりに経口摂取できた患者さんが涙を流しながら奥さんと二人で喜ばれているのを目の当たりにすると、医療者としての原点に立ち返り、さらに頑張ろうという気持ちが湧いてきます。

また間接熱量計という、1 日の消費カロリーを測定できる器械も導入されました。今後、栄養療法に反応しない患者さんの栄養管理に役立てていきたいと思っています。

昨年は当院から新たに 4 名の専門栄養療法士が誕生しました。非常に素晴らしいことです。栄養療法のために深い専門知識を持った方々が増えたことは NST の発展につながると思います。

また、今年も受験する方が数名おられます。昨年も NST を挙げて試験勉強会を行いました。試験を通るか否かというよりは、その勉強会を通じて私を含め全員が栄養療法へのより深い知識と理解を得ることができたことの方が重要だと思えます。

受験しなくても全くかまいませんし、リンクナースでなくても、職種も問いませんので、下記の 1/9 から始まる勉強会に是非参加していただき、一緒に勉強しましょう。

今年目標としては、

1. NST スタッフ、リンクナースのレベルを上げ、専門栄養療法士の受験対策も兼ねた勉強会の開催
2. NST マニュアル作り
3. サテライトチーム、呼吸リハビリ療法チームの活動準備および開始

この規模の病院で NST 活動を行っていくためにはやはりマニュアルおよびサテライトチームの存在は欠かせません。ただスタッフが皆多忙ですので、できるだけ各個人に負担がかからないような活動を目指していきたいと思っています。サテライトチームをすべての病棟に作ることはすぐには無理ですので、可能な病棟から徐々に作っていききたいと思います。皆様のご協力が是非とも必要なのでよろしくお願い致します。未だ完成したとはいえない NST ですが、みんなで徐々に作っていきますので何卒よろしくお願い致します。

NST Chairman 東別府直紀

スタッフもよろしくお願い致します。

NST のチームスタッフはいつも一心同体、心一つにして努力しております。つらい、しんどい、苦しい気持ちも分かち合い、チェアマンの熱い気持ちに応え着実に前進していく所存であります。私たちとともにチーム医療を推進しようと思われる仲間が、一人でも多く集まっていただけることを心待ちにしております。今年飛躍の年にするためにも

